

当院でおなくなりになられた患者様の診療情報を用いた 医学系研究に対するご協力をお願い

当院では下記の臨床研究を実施しています。本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されないご遺族は、下記の問い合わせ先にご連絡下さい。

研究課題名（研究番号）	難治性気胸における在院死亡例の検討 (No.)
当院の実施責任者（所属）	田畑 圭佑（気胸研究センター）
他の研究機関および 各施設の研究責任者（所属）	なし
本研究の目的	高齢者の気胸は肺気腫や間質性肺炎といった肺疾患を背景とした続発性気胸が多くを占めます。さらに高齢者の気胸患者様は、肺の状態や、他の臓器の状態が低下していることが多く、手術や高度な炎症反応を惹起する癒着療法といった体の負担が大きい治療を行うことが出来ず、それ以外の体の負担が少ない治療を選択せざるを得ないことがしばしばあります。そのため、高齢者の気胸患者さまはあらゆる治療を行っても気胸が難治化し死に至る方もいらっしゃいます。患者様やご家族の方もこのような現状に不安をいただく一方で、気胸の死亡リスクの予後不良因子や予測因子はまだわかっていません。本研究では当院での難治性気胸における在院死亡例を検討することで、予後不良因子や予測因子を明らかにし、気胸の治療成績を向上させることにより患者様、ご家族の不安を払拭することを目的としています。
調査期間	2013年4月1日から2023年3月31日まで
研究の方法 (使用する試料等)	●対象となる患者さま 続発性自然気胸で入院となり、死亡退院となった患者さまを対象としています（対象36名） ●利用する情報 カルテに記載のある診療記録、検査データを利用します 共同研究施設以外への試料・情報の提供はありません
試料/情報の他の研究機関への 提供および提供方法 個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者様を直接特定できる個人情報は削除し解析を行います。また、研究成果は学会や論文等で発表を予定していますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。本研究のために収集したデータは共同研究以外では使用せず、研究終了後5年間保管し、その後はすみやかに消去します。
本研究の資金源（利益相反） お問い合わせ先	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません 電話：03-3700-1151（代表） 担当者：田畑 圭佑、栗原 正利
備考	お亡くなりになった患者さま、ご遺族への新たな負担は一切ありません。